

## 『科学の本一〇〇冊』



村上陽一郎  
河出書房新社  
1,600円(税別)

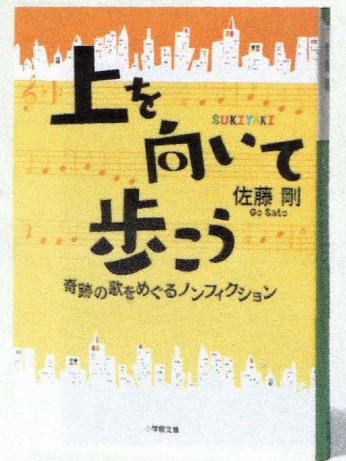
対話し、恩恵を被ってきた書物たち『自然学』『天文対話』『方法序説』『部分と全体』…。科学に収まらず文学や哲学まで涉猟し恩恵を受けた本と、それらとの対話から成った自著数冊。科学史の泰斗による、文系も親しめる秀逸の読書案内。

## 『上を向いて歩こう』

奇跡の歌をめぐる  
ノンフィクション』

永六輔、中村八大、そして坂本九。  
歌の誕生から大ヒットまでを  
ドラマチックに追いかける。

佐藤 剛  
小学館文庫 710円(税別)



## 『里山産業論「食の戦略」が 六次産業を超える』



金丸弘美  
KADOKAWA  
800円(税別)

未来に向け、食と環境にこそ投資を  
著者はそこに根ざした食文化こそが地域  
発展の鍵と見る。イタリアやフランスの  
“食”事情を好例に、個人の味覚と伝来の  
食文化を基点とした町づくりが地域全体  
の六次産業化を促すとする新・産業論。

## 『まなざし』



鶴見俊輔  
藤原書店  
2,600円(税別)

「人や物を見る目は確かでした。」  
祖父・後藤新平や父・祐輔、姉・和子、友人  
の岡部伊都子、石牟礼道子、金時鐘らに  
ついて綴ったもの、語ったこと、対話など。  
昨年7月に他界した稀有な哲学者が遺し  
た、その人柄が偲ばれることばを集成。

文=青山 南

あおやま・みなみ  
1949年福島県生まれ。翻訳家、  
エッセイスト。著書に「英語になっ  
たニッポン小説」「南の話」「短編小  
説のアメリカ52講」、訳書にケル  
アック『オン・ザ・ロード』、ロス『ゴ  
ースト・ライター』、編訳書に『作家は  
どうやって小説を書くのか、じっくり  
聞いてみよう!』など多数。

### PRESENT

『上を向いて歩こう』『科学の本  
一〇〇冊』をそれぞれ3名様に、  
本欄執筆者・青山南さんの新刊  
『作家はどうやって小説を書く  
のか、じっくり聞いてみよう!』  
『作家はどうやって小説を書く  
のか、たっぷり聞いてみよう!』  
を2冊セットで2名様にプレ  
ゼント。ご希望の方はP105の成  
募要領にて。

忌野清志郎がライブでは「日  
本の有名なロックンロール」と紹  
介してから歌いだしていた「上を  
向いて歩こう」は、清志郎が歌う  
と、たしかにロックンロールとい  
うかんじがするのだが、もとの坂  
本九の歌ではそんなふうと思っ  
たことはなかった。いい歌だなあ、  
と思って気持ちよく口ずさんで  
きただけだ。

でも、この本を読んで知った  
ことは、九はアメリカのロックン  
ロールを、とりわけ同時代人の工  
ルヴィスを意識して、歌っていた  
ということ。エルヴィスの得意  
は「語尾を極端にしゃくり上げ  
るロカビリー独特の歌唱法」だっ  
たが、「上を向いて歩こう」で九は  
「あーるーううううううううう」や  
「ごぼれないよウウウウウ」と  
いった歌い方でそれに倣ったのだ  
という。いちど聞いたら忘れな  
い、九のあの「ウウウウウ」が、そ  
うか、ロックンロールだったのか。

発売は東芝。  
詞は永六輔、曲は中村八大。  
六輔の、八大の、九の、東芝の、  
歌の誕生から大ヒットまでのそ  
れぞれのドラマを、本書はまさに  
ドラマチックに追いかける。わ  
くわくどきどきの現代史の読み  
物のようでもある。  
言及される当時の歌の数々を  
YouTubeで聞きながら読むと、最  
高のタイムスリップ感も味わえ  
る。